



No. 24

びびき

ドラム缶工業会会報

● ● ● ドラム缶外装塗料の環境問題について ● ● ●

「環境にやさしいドラム缶選定色見本帳」作成

一般にドラム缶は、充填される内容物の商品と、その製造メーカーのイメージアップのため、非常に多彩な塗装が施されている。確かに、色鮮やかな赤色や黄色のドラム缶は見た目には、大変美しく見栄えがする。しかしながら最近、この塗料に含まれる重金属が問題視され始めている。

地球の汚染を防ぎ、人体の健康を守る為、鉛、カドミウム、水銀、6価クロム等の重金属について、水や土壌に対する環境基準が定められている。産業廃棄物の埋め立てに関しては、溶出試験を行い定められた判定基準値をクリアしなければならない。このため、廃棄物処理法で定められた、特別管理産業廃棄物処理基準に従ってコンクリート等で固める等の処理をしなければならない。

外装塗料中には鉛、クロムの化合物が含まれており、ドラム缶の製造、再生、廃棄のライフサイクルにおいて、それぞれ問題となるが、特に再生プロセスで発生するショットダスト、焼却灰は発生量が多いため、その処理は重大な問題になりつつある。処理コストの負担もさることながら、最終処分場である埋め立て地が首都圏では無くなりつつある(首都圏で1年、近畿圏で2.8年=厚生省推計)、今後ますます深刻化していくことは避けられない。

欧米ではこの重金属に対し、容器そのものに対して、いち早く厳しい規制を法制化している。米国では1989年にCONEG法を作成し、現在20州で採択されており、容器に使用される部材単位に100ppm以下が規制値になっている。欧州でも1998年に600ppm以下の規制値を設定し、本年6月30日から250ppm以下に規制を強化し、さらに2001年6月30



日から100ppm以下にすることが決定している。

このような重金属問題を根本的に解消するには、塗料の重金属フリー化が必要である。現在ドラム缶工業会の選定色として14色設定されているが、表1に示すように赤、黄、緑系統の6色が問題となる。

この6色を重金属フリー化するためには、現在使用している無機顔料に替えて有機顔料を採用しなければならないが、塗装コストが数倍にもアップする。従って重金属フリー化の最も簡単な方法は、重金属を含まない8色の中から外装の色を選定することである。しかし、選定色のメニューが減少することから、ドラム缶工業会としては表1の問題となる6色に対して、重金属フリーの無機顔料をベースとした近似の代替色を検討し、新しい色見本帳を作成中である。この「環境にやさしいドラム缶選定色見本帳」について、ドラム缶工業会は日本ドラム缶更生工業会と共同でドラムユーザーの方々の理解と協力を得て、環境問題の改善を推進して行きたいと考えている。

(表1)

重金属を含まない色		重金属を含む色
DM-1 ホワイト	DM-10 ブルー	DM-4 レッド
DM-2 ブラック	DM-11 ライトグレー	DM-6 クリーム
DM-3 グレー	DM-13 ライトブラウン	DM-7 イエロー
DM-5 ブラウン	DM-14 ライトブルー	DM-8 ライトグリーン
		DM-9 グリーン
		DM-12 ライトレッド



ドラム缶こぼれ話

最終回

朝鮮動乱と ドラム缶

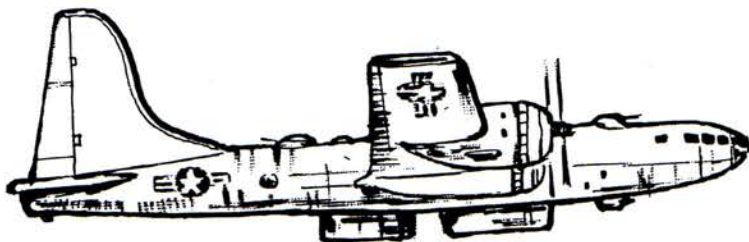
戦後の荒廃の中からわが国が立ち上がるきっかけを作ったのは、皮肉なことに、また戦争であった。1950年(昭和25年)6月から始まった朝鮮動乱による特需が、日本経済を再生させたことは否定できない。ドラム缶業界もこの特需によって蘇生したのである。

* *

1950年(昭和25年)6月25日に勃発した朝鮮動乱が導火線となり、米ソの政治的対立は軍事的対立にまで発展し、朝鮮半島で戦闘の炎が大きく燃え上がった。これに伴い、朝鮮に派遣された国連軍(米軍)の軍用資材の発注、いわゆる「特需」が実施された。その内容は、トラック、機関車、線路資材、ドラム缶、有刺鉄線などの工業製品および民生用の食料、衣料品であった。

ドラム缶は特需品目の重要部分を占めていたこともあって、各ドラム缶メーカーは横浜の米軍本部に入札に走った。当初は、需要量のあまりの多さに鋼材調達、生産能力の都合で、各メーカーとも数次にわたって分割納入せざるを得なかった。分納している間にも新たな入札があった。戦後廃業していたところも生産を再開した。この特需により業界は大いに潤ったのである。

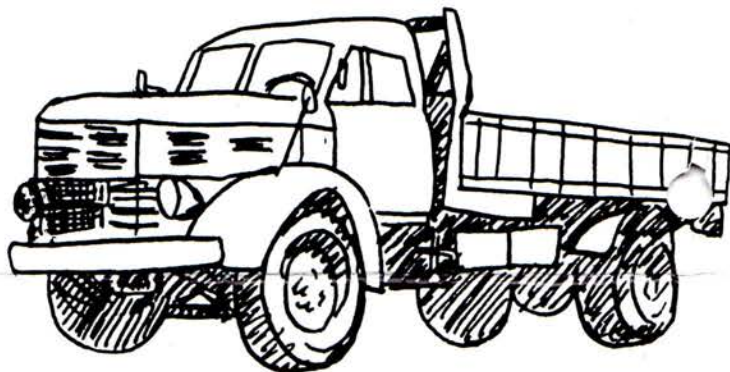
この特需による全国のドラム缶受注量は、1950年(昭和25年)の約44万本に始まり、1951年(昭和26年)約120万本、1952年(昭和27年)約102万本という実に膨大なものであった。しかし、1953年(昭和28年)7月の休戦協定締結により需要は激減し、1953年(昭和28年)から1956年(昭和31年)の4年間



では約14万本に過ぎなかった。潤いも大きかったが、その反動も大きかった。ブームに乗って創業した中小メーカーの中には倒産するところも現われたのである。

しかし、試練に耐えたドラム缶メーカーは、この時期の蓄えをもとに増資し、競って設備合理化投資を行った。生産体制整備を進めるとともに、静電塗装、赤外線乾燥等々の新鋭設備の導入を図ったのである。これらの技術は今日にも引き継がれているものが多い。また、各メーカーがJIS規格取得など工業標準化に取り組む端緒を開いたのもこの時期である。

朝鮮動乱は、ドラム缶業界を蘇生させるとともに、大きな試練も与えた。その試練を乗り越え体質を強化してきた各社によって、現在の業界は形作られているのである。



ドラム缶(含むペール缶)の写真募集のお知らせ

このたびドラム缶工業会では、ドラム缶(含むペール缶)の有用性をPRできるようなドラム缶(含むペール缶)をテーマとした写真の募集を行うことになりました。皆さんからのご応募をお待ちしております。

●テーマ…ドラム缶(含むペール缶)をテーマとした写真。

●応募上の注意…サイズは自由、モノクロ・カラーは問いません。作品には会社名、

氏名、電話番号を添付してください。

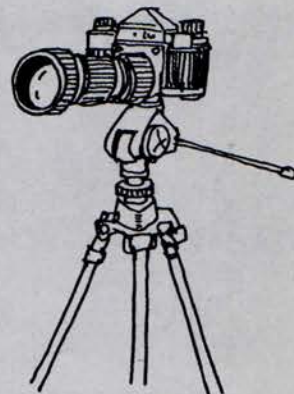
●送り先およびお問い合わせ…

ドラム缶工業会

〒103-0025

東京都中央区日本橋茅場町3-2-10

※『ひびき』への掲載作品には、ドラム缶工業会から粗品を進呈させていただきます。また、すべての応募作品は返却できませんのでご了承ください。



DATA FILE

平成11年上期出荷実績

平成11年(1月～6月)ドラム缶・缶種別・用途別出荷本数

単位：千本

用途 缶種	石油	化学	塗料	食料品	その他	合計	前年比	
200 Q 缶	973	4,348	294	71	174	5,860	103.6%	
ペール	6,294	5,165	354		299	12,112	100.6	
100 Q 缶	7	105	微		微	112	103.6	
50 Q 缶		150			13	163	98.9	
アス缶型	7	3				10	165.8	
その他容量缶	1	252	微	微	7	260	106.6	
200 Q	亜鉛鉄板缶		48	1	微	4	53	86.7
	ステンレス缶	微	10			微	10	135.3
	小計		58	1		4	63	91.7
中小型	亜鉛鉄板缶		109	1		微	110	103.9
	ステンレス缶		3			微	3	47.6
	小計		112	1			113	100.2
合計	7,282	10,193	650	71	497	18,693	101.6	
前年同期比	102.9	102.1	92.1	80.7	91.5	101.6	—	
構成比	20.1	71.1	4.7	1.0	3.1	100.0	—	

(注) 構成比は、ドラム缶の出荷トン数の構成比。

コ ラ ム

総務庁統計局の社会生活基本調査によると、通勤時間の最も長いのが神奈川県で70分で短いのが愛媛、宮崎県の29分です。仮に、通勤時間1時間の人が生涯費やす時間はおよそ2年間です。

また、日本人の平均睡眠時間は、

7時間50分です。平均寿命を80年として計算すると、26年間ベッドの中、いやいや、他の目的でベッドに居られる方もいるでしょうから、眠りについていることとなります。世の中不公平が多い中、神様が唯一公平に与えてくれたのは「時間」です。

残りの人生大切に生きましょう。有効に使える時間はあまりありませんぞ。
(梶田 温 記)



トップの素顔

今回から始まる新シリーズです。会員各社の「トップの素顔」をご紹介します。

気が向けばお菓子づくりに挑戦



鋼管ドラム株式会社
代表取締役社長 谷口 勲さん

今回は、昨年6月に鋼管ドラムの第7代社長に就任して丸1年が経った谷口勲社長を銀座8丁目の同社本社に訪ねました。社長としての上下を脱ぎ、リラックスした谷口さんの素顔に迫りました。

—お生まれは？

齋藤ドラム缶工業のある横浜市鶴見区生麦と言えば「生麦事件」(1862)の起こった地として有名。薩摩藩士に斬られた英国人リチャードソンが馬から落ちたのが自宅の門前という、同社の齋藤邦一社長のプライバシーに切り込みました。

—お生まれは？

★昭和19年2月3日、生麦で生まれました。小学校に入るまで箱根に疎開していましたが、すぐ裏に吉田首相が借りている別荘があり、葉巻をくわえて犬の散歩をしている姿が目焼き付いています。子供心にも風格あるその姿が印象に残っています。

—忘れ得ぬ思い出は？

★若い頃、バイクで事故を起こし3週間以上人事不省に陥る大怪我をしたことです。現在でも肩と膝の自由が利きません。

—ご趣味は？

★事故を起こしたのに車。父も大正年間にハ

★昭和17年、福岡県の田川で生まれ、すぐ若松に引越し、大学の修士課程を卒業するまで25年間北九州を中心に九州で過ごしました。

—学生時代の思い出は？

★県立小倉高校は厳しい校風で知られ、ここで自己責任の大切さを徹底してしごかれました。今となってみれば、教官室の前の廊下に昼休み全員で正座させられたことなど、懐かしい思い出となっています。同期生が東京に60人もおり、今でも時折何人かと会う機会があります。

—福山生活が長いということですが……。

★昭和43年に日本鋼管の福山製鉄所に入社し、平成3年に本社に転勤するまで23年間福山で生活しました。この地で結婚しましたので、福山は第二の故郷ですね。

—東京に連れて来られてから6回引越されたこと伺いましたが……。

★日本鋼管では50歳になると、「あなたのフランチサイズはどこ？」と問われますが、いつも「決めていない」と答えています。人生

レーダヴィッドソンと並び称されるインディアンズの輸入バイクを駆っていたほどの車好きの家系ですから、ノークラッチの車が発売されるとすぐに購入。27歳から現在までドライブを楽しんでいます。走行距離は年間約2万キロというところです。

—主にどんな時に乗られる？

★何か壁にぶつかった時など、よく富士山の5合目辺りまで行きます。食事とトイレ休憩だけで48時間連続運転したこともあります。

—その他のご趣味は？

★山歩きですね。会社に入ってからお客様に誘われたのがきっかけで、北・中央・南アルプスの高い山はほとんど登っています。これも約30年続いています。山に行くとまったくの他人でもすぐ旧知の友になれるのがいいですね。

—最後に、モットーは？

★これと決めて決まった言葉はありませんが、

至る所青山ありで、住む所にあまりこだわりません。東京に出てきてから8年になります。三鷹を皮切りに田園調布、恵比寿ガーデンプレイスなど6箇所住み変え、昨年春から奥沢に住んでいます。

—お酒がお強いとか？

★強かったというべきでしょうね。数年前までは毎日のように飲んでいましたが、現在は少々嗜む程度です。腎臓結石を患っているのでビールだけは医者から止められています。

—スポーツは？

★ゴルフ程度ですが、腎臓結石でプレー中に痛むと他の人に迷惑をかけるので、昨年暮れから中断しています。

—趣味は？

★土日は散歩したり、本を読んだり、気が向くとお菓子づくりにチャレンジしています。昔から料理は嫌いではなかったのですが、息子二人が結婚して家を出たので家内と二人だけではどうも料理に精が出ない。そこで孫相手にお菓子づくりを楽しんでいます。

—ありがとうございました。



齋藤ドラム缶工業株式会社
代表取締役 齋藤邦一さん

趣味のドライブは年間約2万キロ

「ありがとう」の一言が心底から言える人間になりたいと思っています。

会員

秋田ドラム工業株 川鉄コンテナ株 協和容器株
鋼管ドラム株 齋藤ドラム缶工業株 山陽ドラム缶工業株
新邦工業株 ダイカン株 大同鉄器株 株東京ドラム罐製作所
東邦シートフレーム株 株長尾製缶所 日鐵ドラム株
株前田製作所 森島金属工業株 株山本工作所 株ユニコン
《賛助会員》

エノモト工業株 三恵マツオ株 丹南工業株 株大和鐵工所
三喜プレス工業株 株城内製作所 東邦工板株 株水上工作所

ドラム缶工業会

東京都中央区日本橋茅場町3-2-10
(鉄鋼会館3階)
TEL 03-3669-5141 FAX 03-3669-2969

ひびき No.24 (平成11年8月15日発行)

発行人 ドラム缶工業会
事務局長 藤野 泰弘

本誌は再生紙を使用しています。